

分析機器部門講習会シリーズ

プロテオミクス受託キャンペーン

分析機器部門分子構造解析研究室では、LC-MS（液体クロマトグラフ質量分析計）を用いたプロテオーム解析を展開しております。LC-MS は検出能力が非常に高く、試料中に含まれるごく微量なタンパク質を同定することが可能です。

タンパク質を LC-MS で測定する際には適切なサンプル調製が必要であり、その調製方法は分析結果に大きく影響するため非常に重要なステップでもあります。しかし実際は、サンプル調製のワークフローは複雑であり、経験や技術が求められることから、プロテオミクスを始められる方にとっては敷居が高く感じられることも多くあります。

この度、より多くの方に LC-MS をご活用いただけるよう、タンパク質の網羅的探索を目的とした LC/MS 用のサンプル調製の代行サービスを期間限定で実施いたします。分析可能な試料内容や機器利用に掛かる費用などについて、事前に個別で打ち合わせいたします。まずは、担当者までメールにてお知らせください。

受託内容 : LC/MS 用サンプル調製 (In-Solution Digestion)
LC/MS 委託分析

受付対象 : これから質量分析装置を利用される方および利用検討中の方
(これまで質量分析装置を利用されていた方も受付可)

受付期間 : 平成29年12月28日（木）まで

申込方法 : 電子メールで、「講習会名」、「所属講座」、「氏名」、「内線番号」、「電子メールアドレス」を明記の上、taki@med.nagoya-u.ac.jp宛にお申し込みください。

お問い合わせ先

医学教育研究支援センター 分析機器部門

担当：瀧 健太郎（内線：2406、Email：taki@med.nagoya-u.ac.jp）

※Web でも講習会情報を掲載しています（<http://www.med.nagoya-u.ac.jp/kiki/workshop/index.html>）